

2005たざわこ音楽祭

田沢湖町出身の音楽家、藤原義章さんの提唱で1979年に始まった「たざわこ音楽祭」が、11月6日、仙北市民会館で開催されました。

今年は「湖上の風」をテーマに、プロやアマチュアの演奏家達がストーリー性のあるプログラムで、素晴らしい演奏を披露し観客を魅了しました。コンサート終盤では、生保内中学校吹奏楽部や角館中学校ウィンドミルオーケストラ、たざわこ吹奏楽団などの合同演奏で、大編成による厚みのある演奏を披露しました。

また、11月5日には仙北市立田沢湖病院、ガーデンホールを会場にボランティアコンサートを行いました。

角館町在住のクラリネット奏者安藤満里さんを中心としたグループ、アンサンブル・コンソナーナなどが素晴らしい演奏を披露しました。



素晴らしい音色に会場はうっとり

仮装した子どもたちが お菓子をおねだり

アニメのキャラクターや魔女、お化けに仮装した子どもたち44人が角館地区の商店街をパレードする「かくのたてハロウィーン2005」が10月23日に行われました。

角館あきんど塾(代表・坂本洋)が主催するこのパレードは、地域ぐるみで子どもたちを見守っていきこうと昨年からはじめたものです。

「トリック・オア・トリート！」(お菓子をくれないと、いたずらするぞ!)のかけ声でお菓子をおねだりすると、地域のみなさんからたくさんのお菓子をもらい、参加した子どもたちは大喜びでした。



仮装した子どもたち

第45回郷土民謡民舞全国大会で 浅利タツノさん入賞

10月21日から23日までの3日間、日本武道館を会場に、第45回郷土民謡民舞全国大会が行われました。

これは、有限責任中間法人日本郷土民謡協会が主催したもので、日本人の心の故郷である民謡民舞を通じ、心の豊かな人間形成、明るい社会づくりに貢献していくことを目的に開催されました。

この大会に浅利タツノさんが出場し、正調生保内節を唄いました。浅利さんが出場したシニアの部前半四部には26人が出場し、審査の結果、入賞の成績を収めました。浅利さんは「いい声をしているから、これからも頑張ってください」と、講評をいただきました。



上桧木内小学校避難訓練・ 西木消防団消防演習

11月10日、上桧木内小学校で児童・生徒の避難訓練と西木消防団による消防演習が行われました。

この訓練は、火災多発期を迎え、通報、消火、避難誘導をとおして、消防機関が的確な消防活動ができるようになることを目的としたものです。

当日は「強い地震が発生し、その地震により、湯沸室から出火した」という想定のもと、小学生が迅速に避難をしました。続いて、西木消防団による放水、西木消防分署による救助、さらに紙ふうせんの会会員の消火器による初期消火訓練など、学校や地域、消防団などが一体となった訓練となりました。



本格的な放水訓練

避難する子どもたち